

利 用 上 の 注 意

- 1 年齢は、平成21年4月1日現在の満年齢です。
- 2 本報告の数値は、文部科学省が公表した確定値です。
- 3 小数点以下は、表章単位未満を四捨五入しました。
- 4 表中に用いた符号
「―」 皆無又は該当数字なし
「…」 不詳
「0.0」 表章単位未満
「X」 疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しません。

調 査 の 概 要

1 調 査 の 目 的

幼児、児童及び生徒の発育状態及び健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調 査 対 象

調査対象は、5歳から17歳までの幼児、児童及び生徒の一部である（抽出調査）。

都内の調査実施学校数及び調査対象者数は、次のとおりである。

項 目	調査実施 校 数	調 査 対 象 者 数			
		発 育 状 態 調 査		健 康 状 態 調 査	
幼稚園(5歳のみ)	63校	2,772人	調査実施校の男女別各22人	4,963人	調査実施校の在学者全員
小 学 校	68校	6,528人	調査実施校の年齢別男女別各8人	35,361人	調査実施校の在学者全員
中 学 校	54校	6,480人	調査実施校の年齢別男女別各20人	24,916人	調査実施校の在学者全員
高 等 学 校	60校	5,400人	調査実施校の年齢別男女別各15人	47,109人	調査実施校の在学者全員

3 調 査 事 項

- (1) 幼児、児童及び生徒の発育状態（身長、体重及び座高）
- (2) 幼児、児童及び生徒の健康状態（疾病・異常等）

4 調 査 期 日

学校保健安全法による健康診断の結果に基づき平成21年4月1日から6月30日までの間に実施したものである。